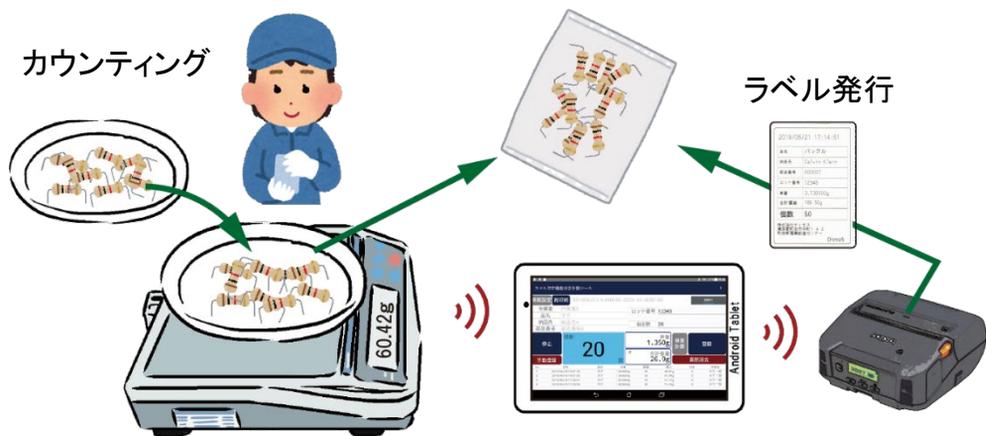


# カウンティング ラベラー 取扱説明書

汎用タイプ



Ver 1.5

2020/04

株式会社ディモス

1	カウンティング ラベラーの概要	2
2	機器構成	3
3	準備及びアプリの起動	4
3-1	準備	4
3-2	アプリ起動	4
4	動作条件の設定(設定画面)	5
5	操作画面の構成	6
6	カウンティング ラベラーの機能	7
7	カウンティング(計数)操作	8
7-1	操作の流れ	8
7-2	はかりとBluetooth接続	9
7-3	単重の設定	10
7-4	カウンティング(計数)	11
8	数合せ操作	12
8-1	操作の流れ	12
8-2	担当者名などの情報設定	13
1)	担当者・情報1～3、備考の指定方法	13
2)	担当者・情報1～3の情報登録方法	14
8-3	数合せする数量の設定	15
8-4	数合せ操作の開始方法	15
8-5	数合せ操作	16
9	データ登録、ラベル発行操作	17
9-1	操作の流れ	17
9-2	ラベルプリンターの接続	18
1)	ラベルプリンターとタブレットのペアリング方法	18
2)	印字項目の設定方法	19
3)	ラベルプリンターのロール紙セット方法	19
9-3	手動登録/自動登録の設定	20
10	作業内容のデータ管理操作	21
10-1	データの直前消去、全削除方法	21
10-2	データのパソコンなどへの送信方法	22
1)	E-mailでの送信方法	22
2)	Bluetoothでの送信方法	23
11	アプリの終了方法	24
12	こんな時には	25

※ ご説明内容は、バージョンアップなどの仕様変更により変わる事があります。

# 1 カウンティング ラベラーの概要

カウンティング ラベラーは、個数や枚数を数えたり、数があるかのチェック、袋や箱詰め用のラベルを発行します。

また、これらの作業内容をデータとして記録し、パソコンなどに送って管理することができます。

## 主な機能

### 1) カウンティング(計数)機能

はかりに載せるだけで、個数や枚数を表示します。

### 2) 数合せ機能

きめられた数を袋や箱詰めする際、数を合わせる作業や数があるかチェックします。  
数合せチェックの結果をビープ音や音声でお知らせします。

### 3) ラベル発行機能

袋や箱詰めした際、内容物を表示するラベルを発行します。  
ラベルの印刷内容は、ご要望に応じてカスタマイズできます。

### 4) 作業内容のデータ管理機能

担当者名などの作業情報やカウンティングや数合せなどの作業データを記録管理します。  
これらの作業内容のデータは、E-mail、Bluetoothによりパソコンなどに送る事ができます。

## 機器構成概要

機器構成の概要は、次の通りとなります。

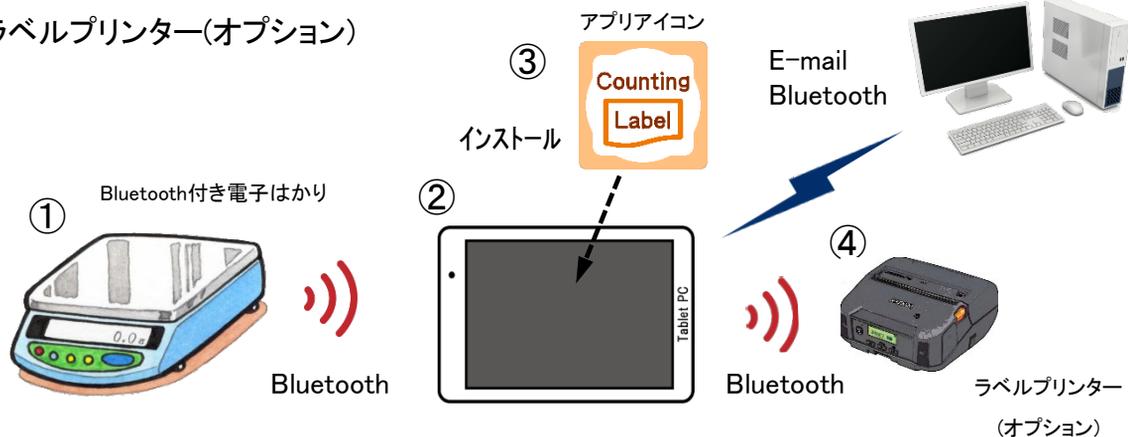
### ① Bluetooth付きの電子はかり。(内蔵または無線ユニット接続のタイプがあります。)

使用できる電子はかり: A&D製、新光電子製、大和製衡製の電子はかり

### ② Androidタブレット(8~10インチ程度。 OS : Android 8.0以降 )

### ③ アプリ:カウンティング ラベラー(汎用タイプ)

### ④ ラベルプリンター(オプション)



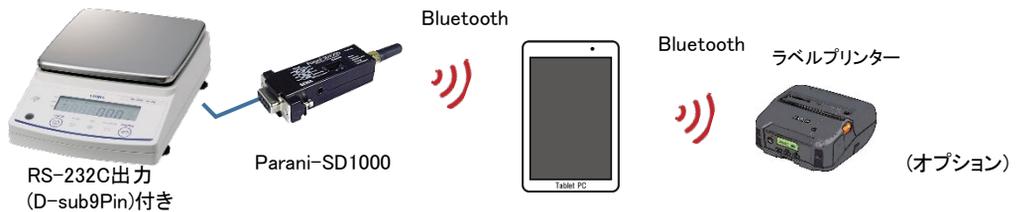
A&D製・新光電子製・大和製衡製の電子はかりとタブレットとをBluetooth接続する場合の機器構成についてご紹介します。 ※ ラベルを印字しない場合、ラベルプリンタは不要です。

### A&D製電子はかりを使用する場合の機器構成



電子はかり	RS-232C出力(D-sub9pin)付きの電子はかり
Bluetoothユニット	REX-BT60
変換コネクタ	D-sub9pinコネクタメスメス (例: AD9S-FFK:)
ラベルプリンター	ラベルプリンター

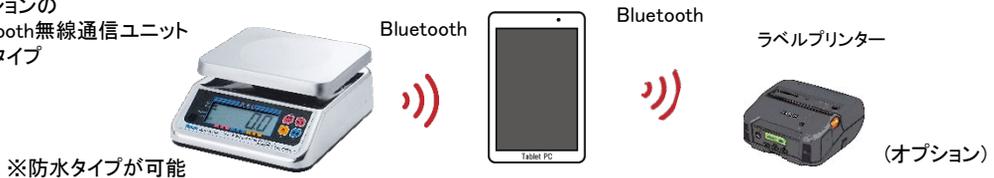
### 新光電子製 電子はかりを使用する場合の機器構成



電子はかり	RS-232C出力(D-sub9pin)付きの電子はかり
Bluetoothユニット	Parani-SD1000
変換コネクタ	不要
ラベルプリンター	ラベルプリンター

### 大和製衡製電子はかりを使用する場合の機器構成

オプションの Bluetooth無線通信ユニット内蔵タイプ



電子はかり	オプションのBluetooth無線通信ユニット内蔵タイプ
Bluetoothユニット	不要
変換コネクタ	不要
ラベルプリンター	ラベルプリンター

## 3-1 準備

- ① 前ページの機器構成で、各機器を接続します。
- ② 各機器の電源を入れます。
- ③ タブレットとBluetoothユニットやラベルプリンタとの接続(ペアリング)を行います。

## 3-2 アプリ起動

- ① カウンティング ラベラー のアイコンをタップし、アプリを起動します。  
初めて起動した時は、設定画面などが開きますので、はかりメーカーやメールアドレスを設定してください。



アプリを更新した時など、初めてアプリを起動すると、設定画面が開きますので、はかりのタイプやメールアドレスなど必要な事項を入力します。

また、はかりメーカーやメールアドレスなどの動作条件に変更があった場合に、設定画面で条件を変更します。 **はかりのタイプを必ず設定してください。他の項目は、必要になった時に設定できます。**

### <設定画面を開く方法>

設定画面を開くには、メイン画面右上の3つの点のボタンを押して、開きます。

① メイン画面右上の3つの点のボタンを押す



② 設定ボタンを押す。

※下記の設定画面に入ります

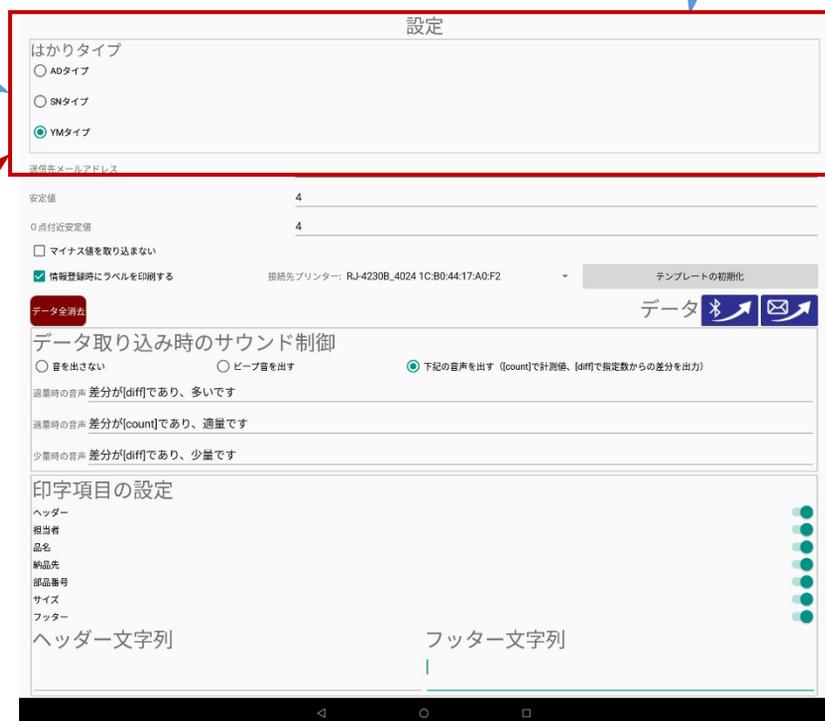


③ 設定画面が開く

<重要>

タブレットとはかりの接続ができないので、ここだけは、必ず設定してください。

④ はかりタイプ設定  
ADタイプ→A&D  
SNタイプ→新光電子  
YMタイプ→大和製衡



④ 初めてアプリを起動した時は、必ずはかりタイプ(使用するはかりのメーカー)を設定してください。

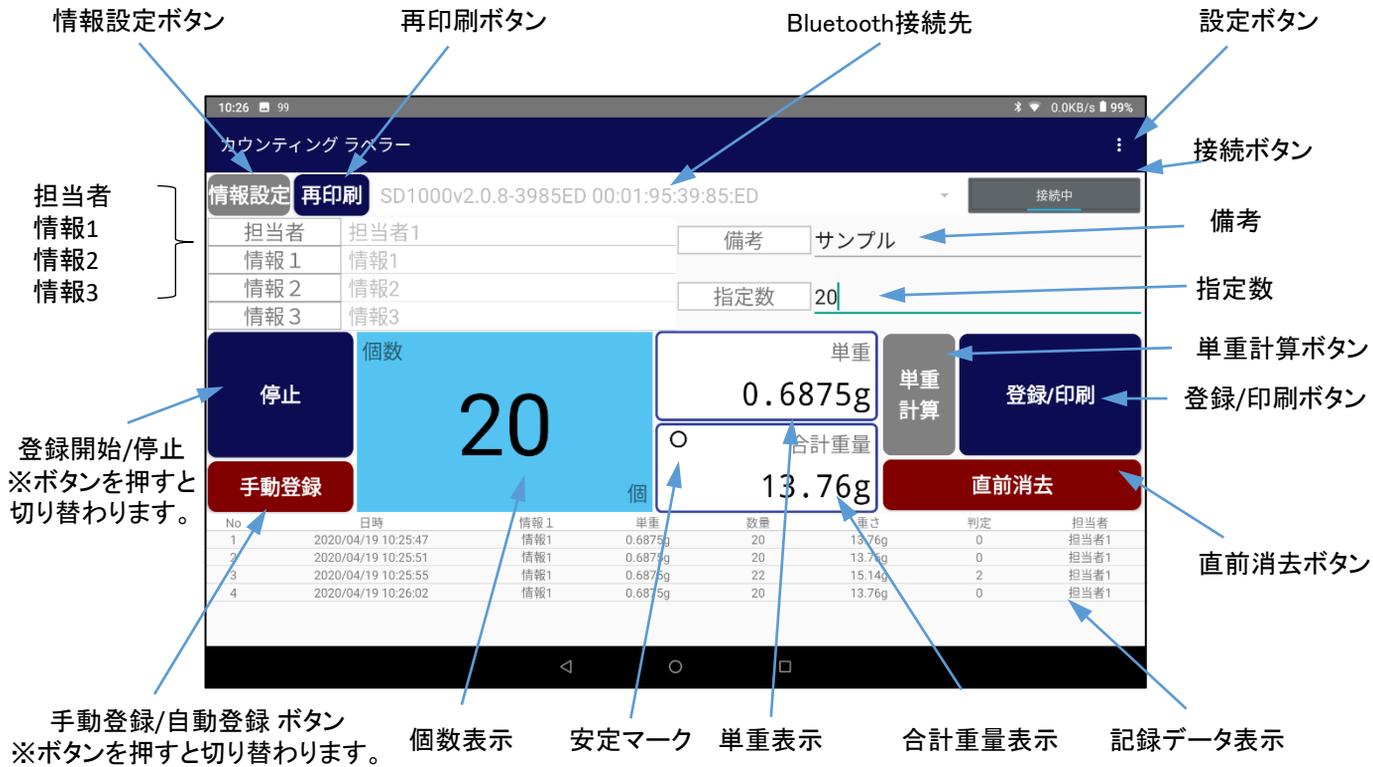
はかりメーカー毎にBluetooth通信の仕様が異なるので、この設定を間違えると重量が表示されません。その他の設定は、操作方法の中で必要に応じて説明します。

ADタイプ → A&D製はかり

SNタイプ → 新光電子製はかり

YMタイプ → 大和製衡製はかり

## 操作画面のレイアウト



設定ボタン	☰を押すと <input type="text" value="設定"/> が表示され設定画面に入れます。
情報設定ボタン	担当者などを登録する画面に入れます。
再印刷ボタン	再度、ラベル印刷をする場合に使用します。
Bluetooth接続先	Bluetooth接続をするはかりを選択します。
接続ボタン	はかりとBluetooth接続します。
担当者	担当者を指定します。
情報1	情報1を指定します。
情報2	情報2を指定します。
情報3	情報3を指定します。
備考	備考を入力します。
指定数	指定数量を入力します。
登録開始/停止ボタン	登録開始：データの記録を開始する時に押します。 停止：データの記録を停止したい時に押します。
手動登録/自動登録ボタン	手動登録：データを任意で登録します。(手動登録時のボタンの色は赤) 自動登録：データを自動で登録します。(自動登録時のボタンの色は青)
個数	計量皿に載せている品物の数を表示します。
単重	計量皿に載せている品物の1個当たりの重さ(平均値)を表示します。
安定マーク	はかりの重量が安定した時に表示されます。
合計重量	計量皿に載せている品物の合計重量を表示します。
単重計算ボタン	品物の1個当たりの重さを計算します。
登録/印刷ボタン	データを記録する時に押します。(手動登録時のみ使用。自動登録時は白く反転して押せません)
直前消去ボタン	直前に記録されたデータのみ消去します。
記録データ表示	記録されたデータを表示します。

カウンティング ラベラーには、次の4つの機能があります。

一番シンプルなカウンティング(計数)機能から順に取扱方法をご説明します。

#### 1) カウンティング(計数)機能

はかりに載せるだけで、個数や枚数を表示する基本的な操作です。

計数は、全体の重さを1個の重さから数を算出します。

1個の重さにはバラツキがあります。

このバラツキを考慮した1個の重さの平均値を求める単重設定が重要で、操作のかなめになります。

#### 2) 数合せ機能

カウンティング機能を使って、きめられた数を袋や箱詰めする際、数を合せる作業や数があっているかチェックする操作です。

- ・担当者名などの情報設定方法
- ・数合せ数の指定方法
- ・数合せやチェックの結果をビープ音や音声でお知らせする方法

なども合わせてご説明します。

#### 3) データ登録、ラベル発行機能

作業状況のデータを記録したり、数合せした品物を袋や箱詰めする際、内容物を表示する必要がある場合、ラベルプリンタでラベルを発行する操作です。

- ・手動登録/自動登録方法
- ・印字項目の設定方法
- ・ラベルプリンタとのBluetooth接続方法
- ・ラベルプリンタのロール紙セット方法などの取扱方法

なども合わせてご説明します。

#### 4) 作業内容のデータ管理機能

担当者名などの作業情報やカウンティングや数合せなどの作業データを記録管理する操作です。

これらの作業内容のデータは、E-mail、Bluetoothによりパソコンなどに送る事ができます。

- ・データの削除方法
- ・データのパソコンなどへの送信方法

## 7-1 操作の流れ

はかりに載せるだけで、個数や枚数を表示する基本的な操作で、次のような操作の流れになります。

カウンティングラベラーで正確に計数するための基本的な操作です

## ①はかりとBluetooth接続

- ・電子はかりとタブレットとをBluetooth接続します。



## ②単重の設定

- ・単重(1個の平均値)を設定します。



## ③計数対象物をはかりに載せる → カウンティング(計数)

- ・はかりに載せると個数や枚数が表示されます

計数対象物をはかりに載せる



個数を表示



重量 ÷ 単重 = 個数

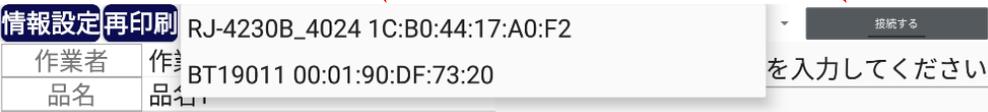
※はかりの計量皿の上に小皿などを載せる場合は、その小皿の重量を引く必要があります。必ず、はかりの「0セット」ボタンを押して表示を0gにしてください。

## 7-2 はかりとBluetooth接続

- ① メイン画面で接続するデバイス名を選択する。  
デバイスが表示されない場合は、デバイス部分をタップすると全デバイスが表示されます。
- ② 「接続する」ボタンをタップし、接続します。「接続中」に表示が変わります。
- ③ はかりと接続されると「合計重量」欄に重量が表示されます。
- ④ 計量皿を軽く触って、重量表示が変わることを確認します。

①デバイス名

②接続ボタン



情報設定 再印刷 RJ-4230B\_4024 1C:B0:44:17:A0:F2 接続する  
 作業者 作業 BT19011 00:01:90:DF:73:20 を入力してください  
 品名 品名

↓

「接続中」になる



95:39:85:ED 接続中

備考 サンプル

指定数 20

単重  
----- g

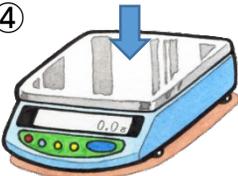
合計重量  
○ 13.76g

単重計算 登録/印刷

直前消去

③重量表示

④ 軽く触ってみる。



※計量皿を軽く触って、重量表示が変わることを確認する。

## 7-3 単重の設定

※ カウンティングは、はかりに載せた対象物全体の重さを単重(1個の平均重量)で割って算出するので、正確に数える為に対象物の単重バラツキなどを考慮して単重を設定します。

※ 単重は、サンプルを指定数計量し、指定数で割って、単重(1個の平均値)を自動計算して設定します。  
対象物のバラツキが比較的小さい場合、指定数は20に、バラツキが比較的大きい場合は50に設定します。数える対象物が1000個のように大量の場合、サンプル数を100個にするなど単重の精度を上げます。  
このように指定数は、対象物1個の重さのバラツキの度合いや、数える対象物の数に合わせて決めます。

サンプル  
(指定数)



÷ 指定数 =



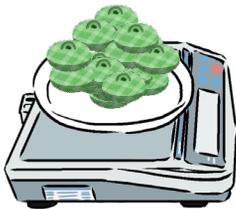
単重  
(1個の平均重量)

指定数の設定例  
バラツキが比較的小さい場合: 指定数20  
バラツキが比較的大きい場合: 指定数50

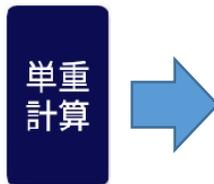
## &lt;単重の設定方法&gt;

- ① 判定対象物を電子はかりの計量皿に載せます。
- ② 「単重計算」ボタンをタップする。
- ③ 「現在の重量で単重を登録します。よろしいですか？」と表示されるので OKを押します。
- ④ 単重が自動計算され表示されます。

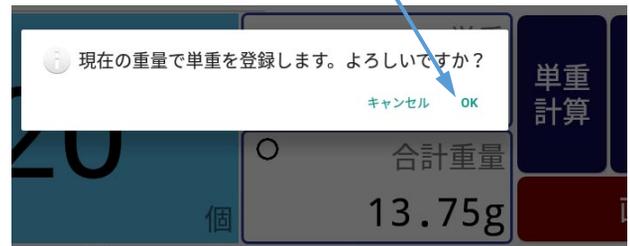
①判定対象物を判定数  
はかりに載せます。



②「単重計算」ボタンを  
タップする。



③「OK」ボタンをタップする。



※計量皿の上に小皿などを載せた時は、必ず風袋引きをしてください。(表示を0にしてください)

④単重が自動計算され  
単重が表示される。

指定数20の場合

指定数 20

単重

0.687500g

合計重量

13.75g

単重計算

登録/印刷

直前消去

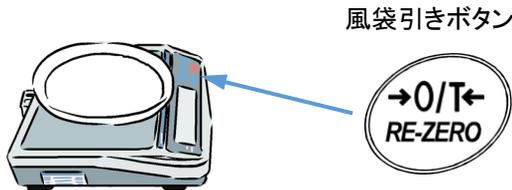
## 単重設定の便利機能

単重設定する品名を指定すると品名毎に単重が記憶されます。  
・品名を選ぶと単重が自動セット!  
毎回設定する操作がいりません。

## 7-4 カウンティング(計数)

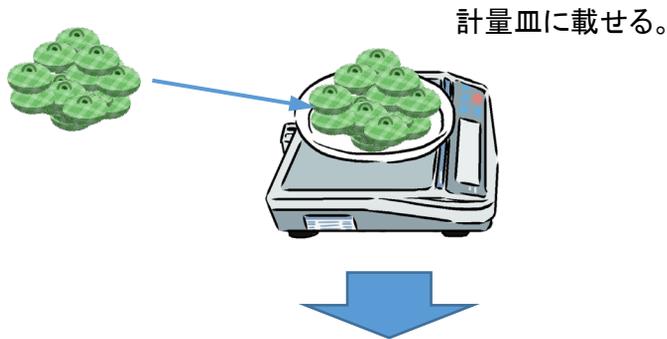
単重が設定されているので、対象物を電子はかりに載せただけで、数が表示されます。

- ① はかりの計量皿の上に載せた入れ物の風袋引きをします。  
風袋引きボタンを押して、重量表示を0にします。



例) A&D製はかりの場合の  
「風袋引き」ボタンです。  
メーカーにより異なります。

- ② 数える対象物を計量皿に載せます



- ③ 個数表示部に数が表示されます。

数が表示される。

単重表示

単重

0.6875g

合計重量

15.14g

直前消去

重さ表示

No	日時	情報 1	単重	数量	重さ	判定	担当者

## 8-1 操作の流れ

基本的なカウンティングの操作に続いて、下記の操作を行います。

## ① 担当者名などの情報設定

- ・担当者、情報1～3を表示される一覧から選択します。  
また、備考はキーボードから入力します。

## ② 数合せする数量の設定

- ・指定数部分に数合せする数量を入力します。

## ③ 数合せ開始

- ・登録ボタンをタップし、数合わせを開始します。

## ④ 数合せ操作

- ・登録ボタンをタップし、数合わせを開始します。

計数対象物をはかりに載せる



数や数合わせの判定を表示



判定結果 過量の表示



判定結果 適量の表示



判定結果 少量の表示



## 8-2 担当者名などの情報設定

担当者・情報1～3は、情報登録されていますので、表示される一覧から選択します。  
また、備考はキーボードから入力します。

## 1) 担当者・情報1～3、備考の指定方法

## &lt;担当者・情報1～3の指定&gt;

① 指定したい所をタップします。

② 登録されてる情報が表示されるので、指定します。



一覧で情報が表示されるので指定します

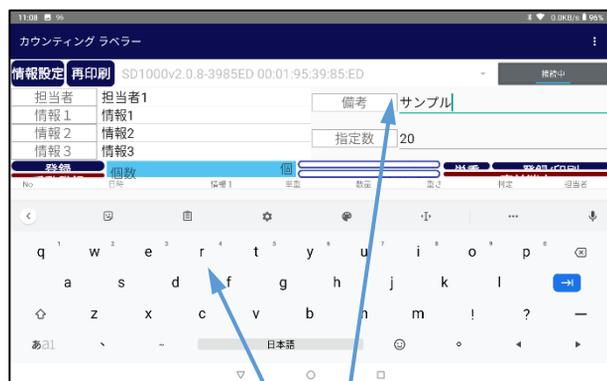
指定するとメイン画面に戻ります。

※担当者・情報1～3の一覧表示される情報の修正や登録方法を、次ページの「2) 担当者・情報1～3の情報登録方法」に示します。

## &lt;備考の指定&gt;

① 備考部分をタップします。

② キーボードが表示されますので、内容を入力します。



指定するとメイン画面に戻ります。

キーボードが表示されるので入力します  
※キーボードは、タブレットのメーカーや機種によって異なります。

## 2) 担当者・情報1～3の情報登録方法

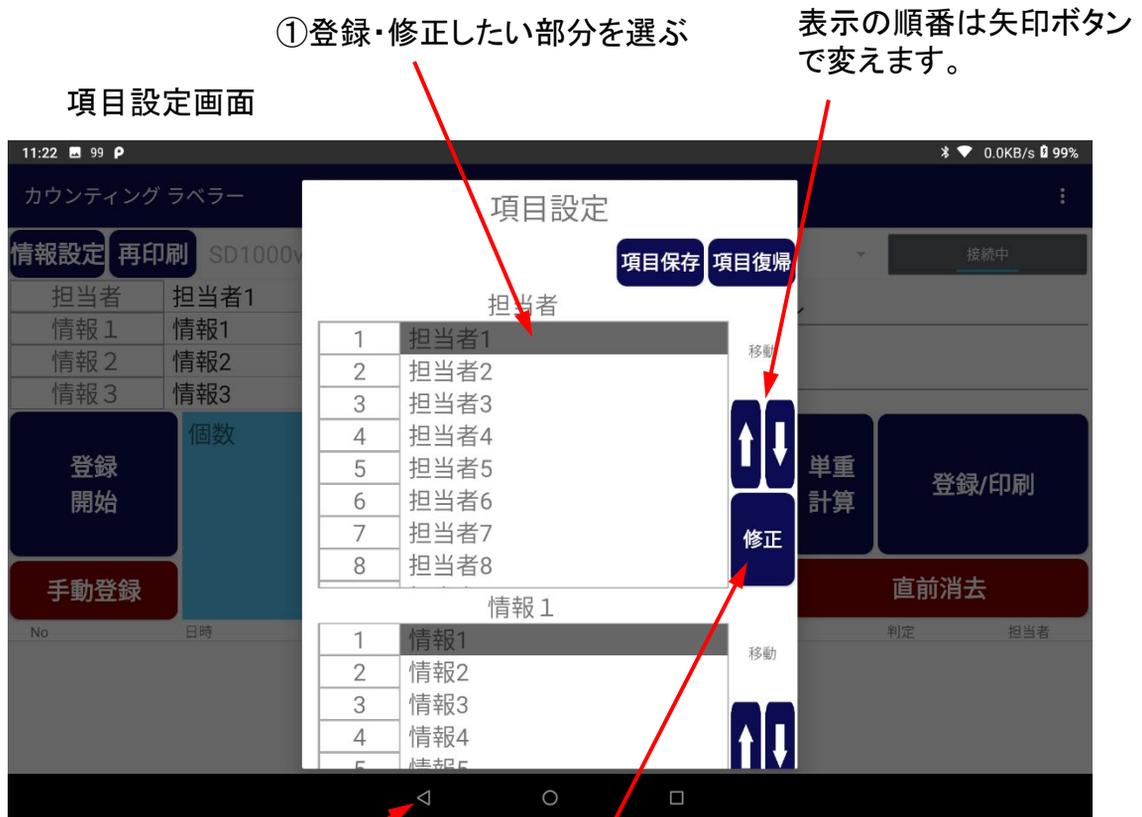
※情報として担当者・情報1～3が登録可能です

・情報設定ボタンをタップし、項目設定画面を開きます。



・項目設定画面が開くので、各項目設定します  
 <名称の修正方法>

- ①登録・修正したい部分を選ぶ
- ②「修正」ボタンを押しキーボードで修正します。
- ③登録・修正した情報は、次回起動時に有効となります。



- ②「修正」ボタンを押しキーボードで修正します。

※ ご注意

- ③登録・修正した情報は、次回起動時に有効となります。

※ micro SDカードへの記録(項目保存と項目復帰)

**項目保存** 担当者、情報1～3で設定した内容を保存できます。

**項目復帰** 保存した内容を別のタブレットへ移行できます。  
 ※移行先にもアプリがインストールされていることが必要です。

◀ をタップし、一度アプリを終了させて下さい。

## 8-3 数合せする数量の設定



指定数部分をタップすると、キーボードが表示されますので指定数を入力してください。  
 ※ キーボードは、タブレットメーカーや機種により変わる場合があります。

・指定数が設定されたら、「登録開始」ボタンをタップし、数合せを開始します。

## 8-4 数合せ操作の開始方法

数合せする数に指定数になっているか確認  
 例) 20

登録開始ボタン  
 をタップ



## 8-5 数合せ操作

※これで、数合せの準備は完了です。対象物をはかりに載せると指定数と同じか判定します。

- ①対象物をはかりに載せ、計量します。
- ②個数表示部に数が表示され、指定数に対して、同数なら適量、同数になっていない場合、少量や過量の判定を行い、判定結果を音声やビープ音と共に表示します。  
同数(適量)になるよう数合せします
- ③数合せの終了は、「停止」ボタンをタップします。

①はかりに対象物載せる。



②数合せ操作。

指定数と同数になった時(適量時の表示)



③「停止」

指定数と同数になっていない場合

少量時の表示



過量時の表示



### ＜判定結果の音声やブザーの設定(サウンド制御)方法

- ・設定画面で、サウンド制御の設定を行います。

音を出さない、ビープ音(判定音)、音声を出す の3つから選択。

設定画面



文章の通り、音声で結果を読上げます

**ご注意!!** [count] [diff] を削除すると音声が出なくなります。  
文章を変更する時は [count] と [diff] の前後の文字を変えてください。

## 9-1 操作の流れ

数合せの操作に続いて、下記の操作を行います。

## ① ラベルプリンタの接続

- ・ラベルプリンターとタブレットの接続設定を行います。

## ② 手動登録/自動登録の設定

- ・データの登録を必要なデータだけ手動で行うか、全てのデータを自動で行うか設定します。

## ③ データ登録、ラベル印字

- ・計数対象物をはかりに載せると手動または自動でデータを取り込みます。
- ・設定画面で、「情報登録時にラベルを印刷する」にチェックしておく、データ取り込みと同時にラベルも印字します。

計数対象物をはかりに載せる



数や数合わせの判定を表示



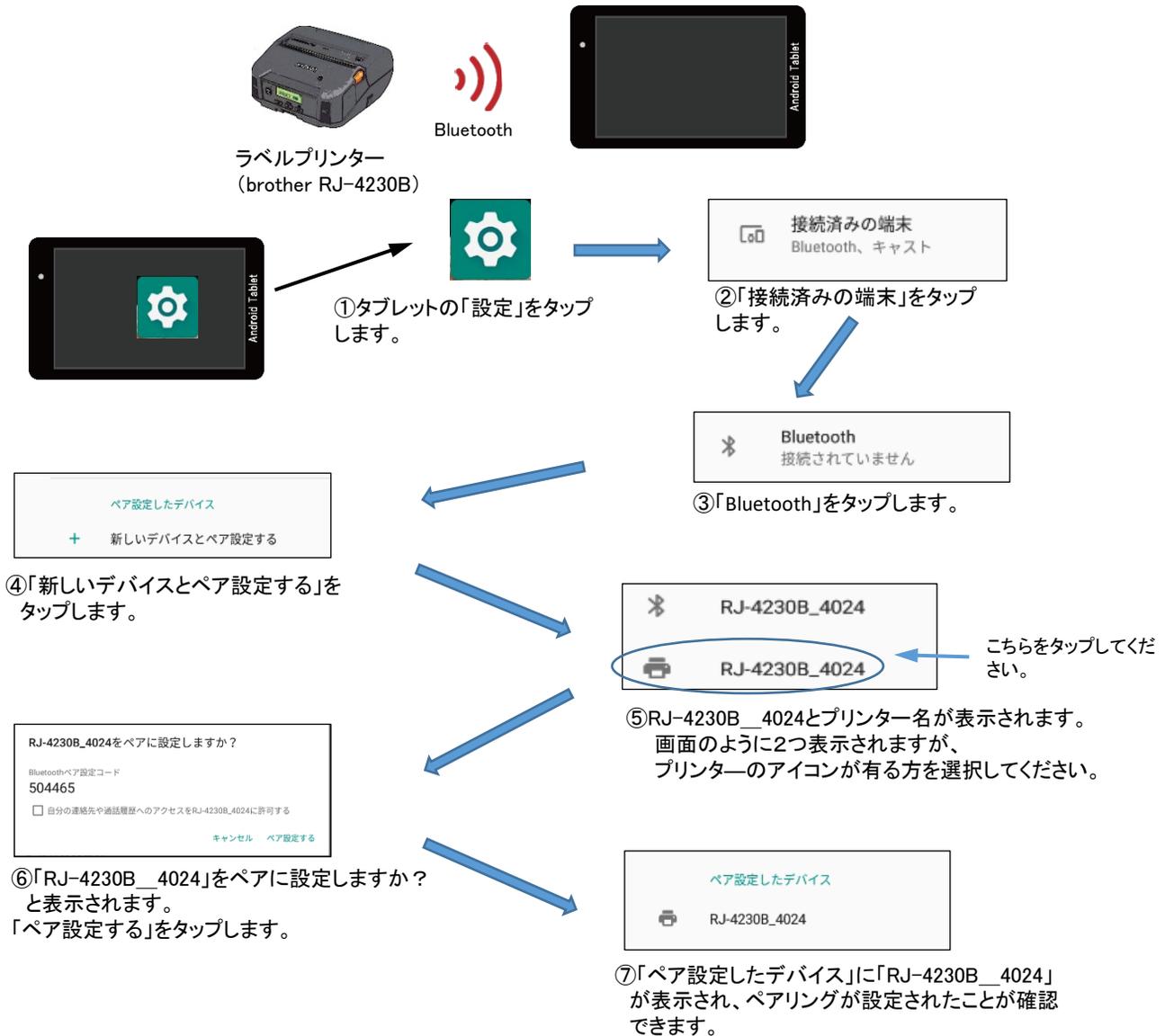
データ登録

ラベル印字



## 9-2 ラベルプリンタの接続

## 1) ラベルプリンターとタブレットのペアリング方法



## 【アプリ上でのプリンター設定】

設定画面でプリンターを選択します。



「RJ-4230B\_4024」を選択します。

タブレットとプリンターが通信可能となり、印刷が出来るようになりました。

## 2) 印字項目の設定方法



メイン画面に表示されている各情報項目が印字されます。  
 ヘッダー文字列とフッター文字列はキーボードで入力可能です。  
 ※ヘッダー、フッターをタップするとキーボードが表示されます。  
 ※キーボードは、タブレットメーカーや機種により変わる場合があります。

2019/07/05/ 14:48:54

作業者	鈴木一郎
品名	ボタン 黒
納品先	株式会社ディモス
品番	A2019
サイズ	12345
単重	0.940100g
合計重量	94.14g
<b>個数</b>	<b>100</b>

株式会社ディモス  
 東京都町田市中町1-4-2  
 町田新産業創造センター内

Dimos

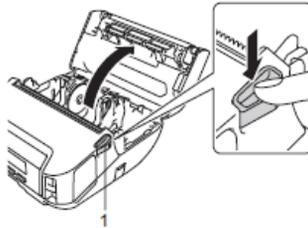
※規定の雛型です。

設定画面で印刷する項目を選択します。

## 3) ラベルプリンタのロール紙セット方法

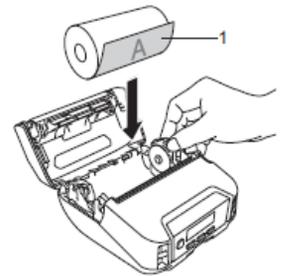
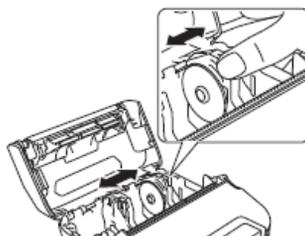
## 用紙をセットする

- ① ロール紙カバーオープンレバーを押して、ロール紙カバーを開けます。 ③ ロール紙を印刷面が下になるようにセットします。



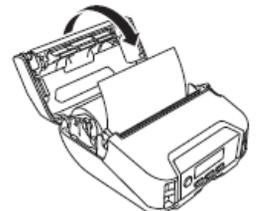
1 ロール紙カバーオープンレバー

- ② セットしたいロール紙サイズに合わせて用紙幅ガイドを開きます。



1 印刷面 (ロール紙外側)

- ④ ロール紙カバーがカチッと音がするまで押して、カバーを閉じます。



## &lt;印刷フォームのカスタマイズについて&gt;

印字フォームのカスタマイズを有償にて承っております。お問い合わせください。

## 9-3 手動登録/自動登録の設定

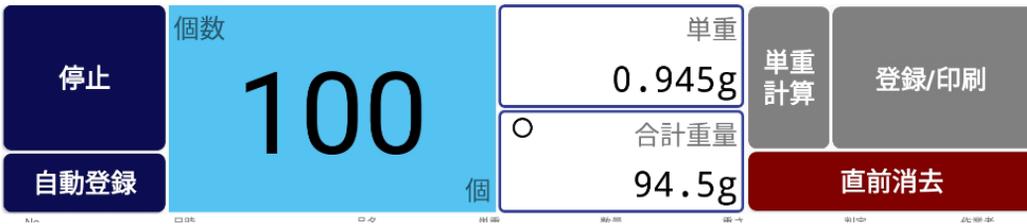
データの登録とラベル印字には、手動と自動があります。



手動登録：登録ボタンをタップした時にデータを記録します。  
 必要な計量データだけ記録したい場合に使用します。  
 ※手動登録ボタンは赤色です。登録/印刷ボタンが押せます。



自動登録：判定の都度、自動的にデータを記録します。  
 同じ製品の袋詰めなど、作業の流れが一定の場合に便利です。  
 ※自動登録ボタンは青色です。登録/印刷ボタンは灰色となり、押す事はできません。



## 9-4 データ登録、ラベル印字

## 手動登録

計数



ボタンを押す毎に  
データが記録、  
ラベル印字されます。

ラベル印字



データ登録



## 自動登録

計数



計数すると同時に、データ記録、  
ラベル印字されます

ラベル印字



自動登録・印字



データ登録



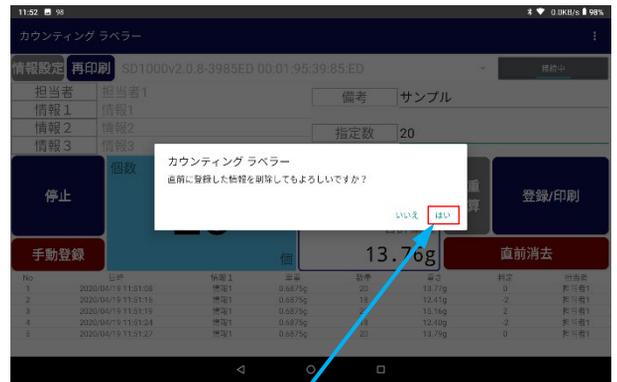
## 10-1 データの直前消去、全消去方法

・直前消去は、メイン画面の「直前消去」ボタンで行います。全消去は、設定画面で行います。

直前消去 → メイン画面の「直前消去」で消去



「直前消去」のボタンをタップ



直前消去の実行画面がポップアップするので「はい」をタップして消去します。消去を中止する場合は、「いいえ」をタップします。

全消去 → 設定画面の「データ全消去」ボタンで消去



「直前消去」のボタンをタップ



データ消去(クリア)の実行画面がポップアップするので「はい」をタップして消去します。消去を中止する場合は、「いいえ」をタップします。

## 10-2 データのパソコンなどへの送信方法

## 1) E-mailでの送信方法



E-mail送信

データをE-mail送信することができます。

※事前にタブレットにお客様のGmailアドレス等を設定しておく必要があります。  
また、設定画面で送信先のE-mailアドレスを設定しておきます。



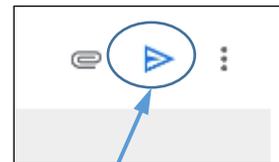
①E-mailボタンをタップします。



②Gmailをタップします。



③メール送信画面が表示されます。  
※送信先が正しいか確認してください。



④送信ボタンをタップします。

CSV形式で送信されるので、受信先で、Excelでデータが閲覧できます。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
1	No	日時	情報1	情報2	情報3	単重	数量	重さ	判定	担当者	備考	
2	1	2020/4/19 17:42	情報1	情報2	情報3	0.6875g	20	13.75g	0	担当者1	サンプル	
3	2	2020/4/19 17:42	情報1	情報2	情報3	0.6875g	20	13.75g	0	担当者1	サンプル	
4	3	2020/4/19 17:42	情報1	情報2	情報3	0.6875g	22	15.14g	2	担当者1	サンプル	
5	4	2020/4/19 17:42	情報1	情報2	情報3	0.6875g	19	13.06g	-1	担当者1	サンプル	
6	5	2020/4/19 17:42	情報1	情報2	情報3	0.6875g	20	13.79g	0	担当者1	サンプル	
7	6	2020/4/19 17:42	情報1	情報2	情報3	0.6875g	24	16.50g	4	担当者1	サンプル	
8	7	2020/4/19 17:42	情報1	情報2	情報3	0.6875g	20	13.75g	0	担当者1	サンプル	
9	8	2020/4/19 17:42	情報1	情報2	情報3	0.6875g	21	14.45g	1	担当者1	サンプル	
10	9	2020/4/19 17:42	情報1	情報2	情報3	0.6875g	20	13.75g	0	担当者1	サンプル	
11	10	2020/4/19 17:42	情報1	情報2	情報3	0.6875g	20	13.75g	0	担当者1	サンプル	
12												
13												

## 2) Bluetoothでの送信方法



Bluetooth接続先への送信

データをパソコンへ送信することができます。

パソコンとタブレット両方で設定します。



①パソコンのタスクバーにあるBluetoothアイコンをタップします。



②ファイルの受信をタップします。



③接続の待機中が表示されたら画面をこのまま維持します。



⑤アプリの設定画面にあるBluetoothボタンをタップします。

(パソコン)



「受信したファイルの保存」が表示されたら保存先を確認し、「完了」ボタンをタップします。

CSV形式で送信されるので、受信先で、Excelでデータが閲覧できます。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	No	日時	情報1	情報2	情報3	単量	数量	重さ	判定	担当者	備考
2	1	2020/4/19 17:42	情報1	情報2	情報3	0.6875g		20 13.75g		0 担当者1	サンプル
3	2	2020/4/19 17:42	情報1	情報2	情報3	0.6875g		20 13.75g		0 担当者1	サンプル
4	3	2020/4/19 17:42	情報1	情報2	情報3	0.6875g		22 15.14g		2 担当者1	サンプル
5	4	2020/4/19 17:42	情報1	情報2	情報3	0.6875g		19 13.06g		-1 担当者1	サンプル
6	5	2020/4/19 17:42	情報1	情報2	情報3	0.6875g		20 13.79g		0 担当者1	サンプル
7	6	2020/4/19 17:42	情報1	情報2	情報3	0.6875g		24 16.50g		4 担当者1	サンプル
8	7	2020/4/19 17:42	情報1	情報2	情報3	0.6875g		20 13.75g		0 担当者1	サンプル
9	8	2020/4/19 17:42	情報1	情報2	情報3	0.6875g		21 14.45g		1 担当者1	サンプル
10	9	2020/4/19 17:42	情報1	情報2	情報3	0.6875g		20 13.75g		0 担当者1	サンプル
11	10	2020/4/19 17:42	情報1	情報2	情報3	0.6875g		20 13.75g		0 担当者1	サンプル
12											
13											

- ・アプリを終了する場合、タブレットの戻るボタンをタップして終了します。



戻るボタンをタップ



「はい」ボタンをタップして終了します。

症 状	原 因	対 処 方 法
はかりと通信ができない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>①はかりとのペアリング情報が壊れている可能性があります。</li> <li>②はかりとの通信が切れている可能性があります。</li> <li>③別のBluetoothデバイスを選択している可能性があります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①はかりとタブレットのペアリング情報を一度削除して、新規にペアリングを行って下さい。</li> <li>②メイン画面の「接続」ボタンを押して、はかりと通信させてください。</li> <li>③メイン画面の「Bluetooth接続先」で正しいはかりを選択してください。</li> </ul>
合計重量が表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>①はかりと通信が出来ておりません。</li> <li>②別のはかりタイプを選択している可能性があります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①メイン画面の「接続」ボタンを押して、はかりと通信させてください。</li> <li>②設定画面の「はかりタイプ」で使用するはかりを選択して下さい。</li> </ul>
データ登録ができない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>①「登録開始」ボタンが押されていません</li> <li>②(自動登録の場合)計量物を下ろしたと認識してから記録します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①登録開始ボタンを押してから「登録/印刷」ボタンで記録してください。</li> <li>②安定マーク(○のマーク)が表示されてから記録されます。安定マークが出てから、計量物の上げ下ろしを行って下さい。</li> </ul>
情報設定で変更した内容がメイン画面に反映されない。	誤作動防止の為、直ぐに反映しない設定にしております。	情報設定内の項目を変更し、項目保存を押して、システムを終了、再起動して下さい。
設定画面に入ると使えなくなる。	設定画面に入ると誤作動防止として強制的に接続が切れる仕様です。	メイン画面の「接続」ボタンを押して、はかりと通信させてください。
設定した項目内容を保存したい。	タブレットへmicroSDカードを装着し、その中に保存可能です。	情報設定から項目設定画面に入ります。画面右上にある「項目保存」ボタンを押すと、micro SDカードに保存ができます。
いつもと動作が違う。	なんらかの理由で動作が不安定になっている可能性があります。	一度タブレットの電源をOFFにして、再度電源を入れて、システムを再起動して下さい。

## Bluetooth 付きはかり活用システム

Bluetooth 付き  
電子はかり



Android タブレット

その他のアプリ紹介や活用方法は、  
e-hakari.comのBluetooth付きはかり活用システム  
[https://www.e-hakari.com/bt\\_scale\\_sys/](https://www.e-hakari.com/bt_scale_sys/)  
をご覧ください。



## 作業効率アップや品質管理に有効なビジネス用ツールアプリ



データロガー / ウェイトチャッカー / カウンター etc.

シンプルで、  
ちょっと便利なツールアプリ



重量モニタ / 単位変換 / 計算器 / 配合 etc.

計量計測の新時代を開く

<https://dimos.co.jp/>

2020/04

---

**株式会社ディモス**

194-0021 東京都町田市中町1-4-2  
町田新産業センター内

TEL: 042-794-7192  
Email: [info@dimos.co.jp](mailto:info@dimos.co.jp)